

| No | 交付対象事業の名称 | 所管 | 事業の概要（実施計画時の概要） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | A | | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 備考 | 事業経費内訳 | 効果・検証 ①成果（具体的に数値を記載） ②検証（評価） | 課題等 ①課題 ②今後の方向性 |
|----|---|-------|---|------------|------------------|----------------|---------------------------------|----------|----------|----|---|---|---|
| | | | | 総事業費 | B 交付金充当 経費 | C 国庫補助 額 | D その他（一般財源 や補助対象外経費 等） | | | | | | |
| 5 | 漆器産業 支援事業 | 商工観光課 | ①原油価格・物価高騰による収益減少や、新型コロナ ウイルス感染症拡大の影響を受ける宿泊事業者 支援のため、本市の地場産品である越前漆器の購 入および修理を依頼する宿泊事業者に補助する。 ②越前漆器の購入補助、修理補助に対する負担金 ③負担金 60,000千円＝300千円×200件 上限 300千円 下限 50千円（補助率1/3）購入 補助 上限 200千円 下限 50千円（補助率1/3）修理 補助 ※補助金額は1社1回で購入、修理併せて300千円 を限度とする 全額鯖江市負担 ④宿泊事業者 | 56,071,000 | 35,102,000 | | 20,969,000 | R4.5.23 | R5.3.31 | | 負担金 56,071千円 | ①申請件数280件、販売総額 184,315,692円（前年比6%増） ②越前漆器販売額の増加、新規 顧客開拓につながった。 | ①特になし ②コロナ終息の見通しを 踏まえ、補助事業を終了 する。 |
| 6 | 2022年度 デジタルバ ウチャー推 進事業「ふ く割2022」 における 「さば割」 クーポン発 行事業 | 商工観光課 | ①原油価格・物価高騰による収益減少や、新型コ ロナウイルス感染症拡大による経済停滞状況から回復期 に向かうために、飲食、小売、サービス事業者を対象 とする市独自の電子クーポン「さば割クーポン」「さば 割グルメクーポン」を令和2年度より福井県が先行実 施する「ふく割アプリ」内にて追加発行し、消費喚起を はかる。 ②クーポン原資、発行事務手数料、店舗掲示用ポス ター作成費、事務費 ③委託料38,500千円（クーポン原資35,000千円、各種 事務手数料3,500千円） ④市内小規模事業者、利用者（市民） | 36,973,500 | 23,147,000 | | 13,826,500 | R4.6.29 | R4.11.30 | | 委託費 36,973,500円 | ①総使用クーポン枚数46,675枚、 消費喚起額124,945千円 ②周辺自治体からの誘客にも繋 がり、大きな消費喚起となった。 | ①様々な割引が乱立し、 「割引ありき」が常態化す る。 ②コロナ終息に伴い、 クーポンの発行を終了す る。 |
| 7 | さばえの 魅力満喫 事業 | 商工観光課 | ①新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高 騰により利用者が減少している市内観光施設が企 画・提案するものづくり体験などを組み合わせた日帰 りプランに対して、利用者が支払う利用料の半額を助 成する。また、スタンプラリーを実施することで、各施 設の回遊性を高める。 ②観光施設利用助成金、スタンプラリークーポン原 資、事務費（ちらし、スタンプラリー台紙印刷費など） ③補助金5,000千円、報償費1,500千円（クーポン原 資）、需用費 500千円 ④市内観光施設運営事業者、利用者（市民） | 2,533,870 | 1,586,000 | | 947,870 | R4.6.22 | R4.12.31 | | 消耗品費 8,800円 印刷製本費 437,800円 広告料 39,270円 報償費 108,000円 補助金 1,940,000円 | ①事業利用者220組933人 消費喚起額3,880,000円 ②市内の夏～秋期における各施 設の誘客に寄与し、消費喚起に繋 がった。 | ①産業観光施設を組み 合わせプランを作成した ことで制度の利用者の ハードルが大きくなった。 ②補助事業を終了する。 |
| 8 | 農業経営 安定緊急 支援補助 金 | 農林政策課 | ①新型コロナウイルス感染症等の影響による農産物 の価格下落に加え、コロナ禍における原材料の高騰 と輸送コストの上昇等による肥料価格の上昇により 経営に影響を受けている市内農家の経営安定化と事 業継続の支援。 ②水稲作付農家、園芸農家に対する経営支援の給 付金 ③水稲作付農家 32,000千円（作付面積10a以上の 農家に対し10aあたり2千円 ※昨年度値より推計） 園芸農家 10,000千円（年間肥料購入額の1/10 ※昨年度値より推計） 事務費 1,000千円（福井県農業協同組合への事 務費補助 ※委託先の事務費） ④水稲作付農家、園芸農家 | 32,604,000 | 20,411,000 | | 12,193,000 | R4.6.24 | R5.3.31 | | <水稲農家支援給付金> 31,092千円 <園芸農家支援給付金> 873千円 <事業運営補助金> 639千円 | ①該当する水稲作付農家512件、 園芸農家136件に補助金31,965千 円を交付した。 ②新型コロナウイルス感染症等の 影響による農産物価格の下落お よび原材料不足と輸送コスト上昇 による肥料価格の高騰により、経 営に影響を受けている市内農業 者の事業継続を支援した。 | ①原材料不足と輸送コス ト上昇による肥料価格高 騰の継続 ②農業生産コスト削減農 法の検討や原材料輸入 国の変更 |

| No | 交付対象事業の名称 | 所管 | 事業の概要（実施計画時の概要） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | A | | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 備考 | 事業経費内訳 | 効果・検証 ①成果（具体的に数値を記載） ②検証（評価） | 課題等 ①課題 ②今後の方向性 |
|----|-----------------|-------|--|-------------|------------------|----------------|---------------------------------|----------|----------|----|---|--|---|
| | | | | 総事業費 | B 交付金充当 経費 | C 国庫補助 額 | D その他（一般財源 や補助対象外経費 等） | | | | | | |
| 9 | さば割クーポン発行事業費 | 商工観光課 | ①原油価格・物価高騰による収益減少や、新型コロナウイルス感染拡大による経済停滞状況から回復期に向かうために、飲食、小売、サービス事業者を対象とする市独自の電子クーポン「さば割クーポン」「さば割グルメクーポン」を令和2年度より福井県が先行実施する「ふく割アプリ」内にて追加発行し、消費喚起をはかる。 ②クーポン原資、発行事務手数料、店舗掲示用ポスター作成費、事務費 ③委託料65,000千円（クーポン原資52,000千円、各種事務手数料13,000千円） ④市内小規模事業者、利用者（市民） | 102,175,679 | 63,966,000 | | 38,209,679 | R4.9.30 | R5.3.31 | | 委託費 102,175,679円 | ①総使用クーポン枚数173,744枚、消費喚起額374,640千円 ②周辺自治体からの誘客にも繋がりが、大きな消費喚起となった。 | ①様々な割引が乱立し、「割引ありき」が常態化する。 ②コロナ終息に伴い、クーポンの発行を終了する。 |
| 10 | 地域公共交通緊急支援事業補助金 | 総合交通課 | ①原油価格・物価高騰による収益減少や、新型コロナウイルス感染症の影響により、収益が落ち込んでいる福井鉄道㈱に対し、安全で安心な運行体制の維持を図るため、県と沿線市町が協力し、運行維持に必要な経費について支援を行う。 （地域鉄道部門・路線バス部門） ②福井鉄道㈱に対する補助金 ③ 【地域鉄道部門】 対象事業費を県(1/2)、沿線3市(1/2)で負担する。鯖江市負担分は再建スキーム補助金の割合を使用。 (a) 運行支援事業 沿線3市負担分20,800千円×32.4%(鯖江市負担)=6,739千円 (b) 企画切符販売促進支援事業 沿線3市負担分2,250千円×32.4%(鯖江市負担)=729千円 【路線バス部門】 対象事業費を県(1/2)、路線上市町(1/2)で負担する。鯖江市負担分は路線の距離按分で算出。 (c) 運行支援事業 鯖浦線(かれい崎) 市町負担734千円×16.9%(鯖江市負担)=124千円 鯖浦線(織田) 沿線市町負担993千円×31.1%(鯖江市負担)=309千円 (a)+(b)+(c) 6,739千円+729千円+124千円+309千円=7,901千円 ④福井鉄道株式会社 | 5,480,000 | 3,431,000 | | 2,049,000 | R4.9.30 | R5.3.31 | | 運行支援事業補助金 【地域鉄道部門】 4,692,000円 【路線バス部門】 59,000円 企画切符販売促進支援事業補助金 729,000円 | ①-1運行支援事業補助金 福井鉄道福武線、福鉄バス鯖浦線(織田線・かれい崎線)運行に係る経費の一部を支援した。 ①-2企画切符販売促進支援事業補助金 売上実績9,894千円 ②-1運行経費の一部を支援することで、生活路線の維持、および安全で安心な運行体制の維持に寄与した。 ②-2目標以上の売上を達成し、収益性の向上につながった。 | ①コロナ渦の影響による利用者数減から回復しきれていないことに加え、燃油(電力)価格高騰の影響により収支状況が悪化している。 ②R4限りの措置となるため、当事業の継続はない。沿線自治体と福井鉄道㈱が協働し、利用者数の回復を図ることで、地域公共交通が安定的に運行できるよう努める。 |
| 11 | 水道基本料金減免事業 | 上下水道課 | ①市民生活や事業活動に欠かすことの出来ない上水道において、水道基本料金1期2ヶ月分の減免による支援により、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰により家計が苦しんでいる一般家庭や、事業者等の負担軽減を図る。 ②水道の基本料金 ③2ヶ月当たりの平均的な水道基本料金(税抜き)×戸数 一般家庭 1,300円×29,018戸=37,723,400円 事業者等 4,070円×2,425戸=9,869,750円 合計 37,723,400円+9,869,750円=47,593,150円 ④鯖江市内全ての水道使用者(国県市の公共施設を除く) | 46,532,220 | 30,152,000 | | 18,011,300 | R4.12.1 | R5.3.31 | | 減免額 46,532,220円 | ①減免件数 30,994件 ②鯖江市内全ての水道使用者に対して負担軽減が図られた。 | ①補助継続の必要性の有無(R5継続) ②電気・ガス等の価格高騰の動向を見ながら今後の事業について検討する。 |
| 合計 | | | | 581,736,874 | 413,599,000 | 0 | 169,768,954 | | | | | | |